

地域の未来を拓く、 しなやかなDX人材の育成

山口大学ではSociety5.0に向け、データサイエンス教育や知的財産教育にいち早く取り組んできました。この取り組みをさらに進め、DX(デジタルトランスフォーメーション)人材の育成に力を入れています。

パソコン、スマートフォン、AI(人工知能)やインターネットに代表されるデジタル技術は急速に私たちの社会に浸透してきました。また、これらのデジタル技術を通して生み出される大量のデータを蓄積し活用する基盤や手法も飛躍的に進化しています。一方、私たちを取り巻く社会は複雑さを増しており、従来のやり方をそのまま踏襲しても有効な課題解決には結びつかないことが多く、また将来を見通すことも非常に困難な時代となっています。

DX人材育成推進室の設置

山口大学では、こうした現代社会の動きを踏まえ、令和4年度に「DX人材育成推進室」を設置し、社会で必要とされるDX人材の育成に取り組んできました。DX人材育成推進室では、「地域の未来を担うDX人材育成プログラム」(「Yu-DXプログラム」)を整備し、山口大学の全学部の学生を対象としたDX教育を実施するとともに、山口県立大学、山口学芸大学と連携し、「ひとや地域(まち・

文化・教育)のwell-beingに貢献する文系DX人材」の育成を推進しています。

山口大学が育成するDX人材像

私たちにとって身近なものとなったデータとデジタル技術を活用して、新たな価値を創出するための方策を構想し、その実装、変革を成し遂げるイノベーション人材の育成に取り組んでいます。

『時代の変化、社会の多様化を見据えるしなやかさを持ち、

新たな価値を創出するための課題を見出し、

解決に向けてデータとデジタル技術を適切に活用した方策を構想し、

実装に導くことができるイノベーション人材』

しなやかに

発見し

はぐぐみ

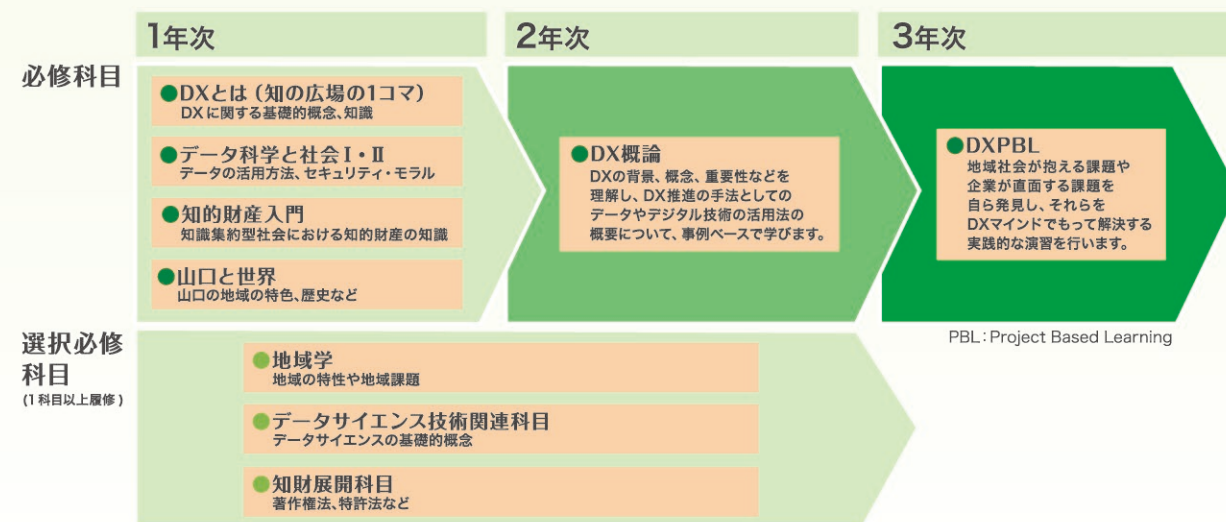
かたちにする

山口大学のDX人材育成プログラム～Yu-DXプログラム

山口大学ではDX人材育成推進室が中心となり、令和5年度から、文系・理系の枠を超えた正課外プログラムとして、「地域の未来を担うDX人材育成プログラム」(「Yu-DXプログラム」)を開始しました。「Yu-DXプログラム」は、学生が在学中にDXに関連する幅広い知識・教養

を習得しながら、それらを活かした実践まで、DXについて体系的に学び、体験することのできるプログラムです。DXの意義や必要性を理解した上で、より良い社会、豊かな社会に向けて大きな絵を描き、その実現に向けてチャレンジする人材の輩出を目指しています。

「Yu-DXプログラム」のカリキュラム概要



授業の様子

「Yu-DXプログラム」の中では「DX概論」、「DXPBL」などの授業を開講しています。

「DX概論」



ビジネスの第一線でDX企画、戦略立案に携わってきた実務家教員が、DXの概念や重要性を解説するとともに、企業がどのようなDXに取り組み、競争力を高めようとしているのかを、学生が自分事として理解し、習得することのできる授業です。山口県内のDX先進企業の事例紹介もあります。

「DXPBL」



地域課題を理解し、豊富な地域人脈を有する教員が、デジタル技術や知的財産に関する知識などを活かして、地域課題の解決方法を考え、実践するPBLを実施します。山口県内の企業や自治体などと連携し、学生が課題解決方法を主体的に模索し、提言する授業です。

「地域活性化人材育成事業(SPARC)」

～ひとや地域(まち・文化・教育)のwell-beingに貢献する文系DX人材の育成～

令和4年度から令和9年度まで、山口大学、山口県立大学、山口学芸大学は、文部科学省の「地域活性化人材育成事業(SPARC)」に採択され、「ひとや地域(まち・文化・教育)のwell-beingに貢献する文系DX人材」の育成事業を展開しています。山口の国公立の3大学による全国で初めての取り組みとなります。

お互いの強みを活かしてそれぞれの大学が連携し、地域で活躍できる人材を育成する取り組みで、山口大学からは総合大学として、データサイエンス教育、知的財産教育等の理系分野の授業科目をはじめ、DX概論、人工知能概論などの授業を提供します。

この事業を通して、山口の地からよりよい未来のために、以下のことを目指しています。

- DXで地域の課題を適切にとらえて実践できる人材を育成
- 山口県産業の装置型から知識集約型への産業転換に貢献

DX: デジタルトランスフォーメーション

DXとは、データとデジタル技術を手段として活用することにより、ビジネスや私たちの社会、生活に変革をもたらす、新たな価値を創出する取り組みです。近年、こうした取り組みを自ら推進するDX人材が企業や自治体などで広く求められています。